八戸	工業高等	 等専門学校	開講年度	令和03年度 (2	2021年度)	授業科目	CAD(4095)			
			VI) E14014	1 1 (2			. , 5			
科目番号	LIDTK	4Z27			科目区分	専門 /	必修			
授業形態		演習			単位の種別と単位					
開設学科			ムエ学科環境都市	・建築デザインコ	対象学年	4	4			
開設期		前期	前期			2				
教科書/教	材	井上 竜夫	ΓAutodesk Aut	:oCAD 2020 / Aut	:oCAD LT 2020公	式トレーニング	ブガイド」 日経BP社			
担当教員		金 善旭								
到達目標	票									
作成のスキ	キルを身に	ーを用いて設言 設分野では必す つけることを目	汁や製図をすること ず使うソフトウェア 目標とする.	ごで、図面の複写・ である.本講義で	編集・保管が容易 は, 日本だけでは	であり、設計なく世界中での	者の意図をより効果的に他人に伝えられ く使われているAutoCADを用いた図			
ルーブリ	<u> </u>		理相位+>到法具	~ I	標準的な到達レイ					
			理想的な到達レク	ンルの日女 基本操作方法を理	保準的な到達レ/		未到達レベルの目安理 ソフトウェアの基本操作方法を理			
評価項目1	_		ダブトウェアの2 解し、多様なオラ がよくてきる。	要本保作力法で埋 ブジェクトの作成	がある程度できる。 かまる程度できる。	ブジェクトの作	達 プライドウェアの基本操作が法を導 成 解し、多様なオブジェクトの作成 ができない。			
評価項目2	2		2次元図面の作成・編集・出力がよくできる。		2次元図面の作成・編集・出力が る程度できる。		2次元図面の作成・編集・出力がて きない。			
評価項目3	3									
学科の至]]達目標耳	項目との関係	系							
ディプロマ	マポリシー	DP3 ◎								
教育方法	<u></u> 去等									
概要		効果的に他 世界中で広 ※実務との この科目は CADによる	は、企業で実務としてCADを用いた建築工法研究設計を担当していた教員が、その経験を活かし、最新の る作図手法等について演習形式で授業を行うものである。							
授業の進め	か方・方法	一力に必要な	ネ基本スキルを習得	しているコマンドを	中心に実際のソフ	トウェアを操作	≡することを通じて図面作成・編集・出)、演習に必要な予備知識は授業の前半			
		こ し	える。また、講義後 三評価する。	は演習時間を設け	て演習を実施し、	そのデータの扱	出通して当該講義内容の習得を確認す			
注意点		こ し	える。また、講義後 三評価する。	は演習時間を設け	て演習を実施し、	そのデータの扱	、			
	属性・履何	こ し	える。また、講義後 三評価する。	は演習時間を設け	て演習を実施し、	そのデータの扱	出通して当該講義内容の習得を確認す			
授業の属	<u>属性・履</u> 値	で適点伝えるとともに 授業中はA 場合、デー	える。また、講義後 三評価する。	は演習時間を設け	て演習を実施し、	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を	出通して当該講義内容の習得を確認す			
授業の属 □ アクテ	・ィブラーニ	で適点伝えるとともに 授業中はA 場合、デー	える。また、講義後 三評価する。 LutoCADの操作と約 - 夕を渡した者と受	は演習時間を設け	て演習を実施し、 ジャック使用は禁ずる. 演とも該当演出データ	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。			
授業の原 □ アクテ	- イブラーニ	に適目伝えるとともに 授業中はA 場合、デー 修上の区分	える。また、講義後 三評価する。 LutoCADの操作と約 - 夕を渡した者と受	は演習時間を設け	て演習を実施し、 ジャック使用は禁ずる. 演とも該当演出データ	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。			
授業の原 □ アクテ	- イブラーニ	に適目伝えるとともに 授業中はA 場合、デー 多上の区分	える。また、講義後 三評価する。 LutoCADの操作と約 - 夕を渡した者と受	は演習時間を設け	て演習を実施し、 うけます で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される付与しない。 図 実務経験のある教員による授			
授業の原 □ アクテ	- イブラーニ	に適目伝えるとともに 授業中はA 場合、デー 多上の区分 ニング	える。また、講義後 三評価する。 utoCADの操作と約 - 夕を渡した者と受 □ ICT 利用	は演習時間を設け	て演習を実施し、 うけます で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される付与しない。 図 実務経験のある教員による授			
授業の原 □ アクテ	- イブラーニ	に適宜性なん。 るとともに 授業中はA 場合、デー 多上の区分 ニング	さる。また、講義後ご評価する。utoCADの操作と約一夕を渡した者と受□ ICT 利用受業内容ガイダンス	は演習時間を設け	て演習を実施し、 で演習を実施し、 使用は禁ずる。演 とも該当演出デーク □ 遠隔授業対応 ごまなオブジェ	そのデータの抗 習中に学生同 タの提出点数を 過ごとの到達 AutoCAD操作 入力方法を理	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 目標 のための基本的インタフェースとデー 解する。			
授業の属 □ アクテ	- イブラーニ	に過せてん。 るとともに 授業中はA 場合、デー 多上の区分 ニング	える。また、講義後 記書のまた、講義後 記述のCADの操作と 一夕を渡した者と受 □ ICT 利用 受業内容 ヴイダンス AutoCAD基本動作、 フト選択	は演習時間を設け 無関係なパソコンの け取った者の両名	て演習を実施し、 が使用は禁ずる。演 とも該当演出デーク □ 遠隔授業対応 章およびオブジェ	そのデータの抗 習中に学生同 タの提出点数を 過ごとの到達 AutoCAD操作 入力方法を理	出通して当該講義内容の習得を確認す 士のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 目標 のための基本的インタフェースとデー			
授業の原 □ アクテ	- イブラーニ	に適宜性なん るとともに 授業中はA 場合、デー 多上の区分 ニング 週 1週 2週 3週	える。また、講義後 記書のまた、講義後 記述のCADの操作と 一夕を渡した者と受 □ ICT 利用 受業内容 ヴイダンス AutoCAD基本動作、 フト選択	は演習時間を設け 無関係なパソコンの にけ取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成)	て演習を実施し、 が使用は禁ずる。演 とも該当演出デーク □ 遠隔授業対応 章およびオブジェ	そのデータの抗 習中に学生同タの提出点数を 過ごとの到達 AutoCAD操作 入力方法を理 基本的なオブ る。	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 目標 のための基本的インタフェースとデー 解する。			
授業の属 □ アクテ	- イブラーニ	に適とせるに 授業中はA 場合、デー 多上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週	である。また、講義後では にする。 はtoCADの操作と対 一夕を渡した者と受けた者と受けて □ ICT 利用 受業内容 デイダンス AutoCAD基本動作、 プト選択 「基本1」オブジェ 「基本1」演習およ	は演習時間を設け 無関係なパソコンの にけ取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成)	て演習を実施し、 注意ではいます。 演とも該当演出データ 遠隔授業対応 はままなオブジェーマンド)	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を 過ごとの到達 AutoCAD操作入力方法を理基本的なオブる。 基本的なオブにつける。	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 目標 のための基本的インタフェースとデー 解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解			
授業の原 □ アクテ	- イブラー <u>:</u> 	に過せるに 短業中はA 場合、デー 多上の区分 ニング 週 打 2週 カ 3週 4週 5週	である。また、講義後では にする。 はtoCADの操作と対 一夕を渡した者と受けた者と受けて □ ICT 利用 受業内容 デイダンス AutoCAD基本動作、 プト選択 「基本1」オブジェ 「基本1」演習およ	は演習時間を設け 無関係なパソコンの にけ取った者の両名 のでは、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、	て演習を実施し、 注意ではいます。 演とも該当演出データ 遠隔授業対応 はままなオブジェーマンド)	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を 週ごとの到達 AutoCAD操作入力方法を理基本的なオブる。 基本的なオブラーションを理しています。	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 国標 のための基本的インタフェースとデー 解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解す ジェクト作成のための基本コマンドを見			
授業の原 □ アクテ	- イブラーコ	に過せるに 短端中は 場合、デー 多上の区分 ニング 週 打 1週 カ 2週 カ 3週 4週 5週 6週	である。また、講義後 ご記しまする。 はtoCADの操作と対 一夕を渡した者と受 □ ICT 利用 受業内容 ライダンス AutoCAD基本動作、 フト選択 「基本1」オブジェ 「基本1」演習およ 「基本2」オブジェ 「基本2」オブジェ	は演習時間を設け 無関係なパソコンの にけ取った者の両名 のでは、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、	て演習を実施し、 使用は禁ずる。演 とも該当演出デーク 遠隔授業対応 章およびオブジェ コマンド)	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を 週ごとの到達 AutoCAD操作入力方法を理 基本的なオブる。 基本的なオブラにある。 基本的なオブラにある。 基本的なオブラにある。 基本のはなオブラにある。 基本のはなオブランである。	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 国標 のための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解・ ジェクト作成のための基本コマンドを ジェクト編集のためのコマンドを理解・			
授業の原 □ アクテ 授業計画	- イブラーコ	に過とせて を 接着へ、デー を上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	である。また、講義後 ご記しまする。 はtoCADの操作と対 一夕を渡した者と受 □ ICT 利用 受業内容 ライダンス AutoCAD基本動作、 フト選択 「基本1」オブジェ 「基本1」演習およ 「基本2」オブジェ 「基本2」オブジェ	は演習時間を設け 無関係なパソコンの にけ取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの編集(修正) びデータ提出 クトの作図(作成)	て演習を実施し、 使用は禁ずる。演 とも該当演出デーク 遠隔授業対応 章およびオブジェ コマンド)	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を 週ごとの到達 AutoCAD操作入力方法なオブ 基本のよる。 基本のける。 基本のける。 基本のはる。 基本のはなる。 基本のはなる。 基本のはなる。 基本のはなる。	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 団 実務経験のある教員による授 可ための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解で ジェクト編集のためのコマンドを理解で ジェクト編集のためのコマンドを理解で			
授業の原 □ アクテ 授業計画	- イブラーコ	に は に に は に に は に に に に に に に に に に に で に で	である。また、講義後では、また、講義後ではでのでは、 はtoCADの操作とは、 一夕を渡した者と受けた者と受けて、 □ ICT 利用 一段業内容では、 ではて、一切では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	は演習時間を設け 無関係なパソコンの にけ取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの編集(修正) びデータ提出 クトの作図(作成)	て演習を実施し、 : で演習を実施し、 : 使用は禁ずる. 演とも該当演出デーク 遠隔授業対応 におよびオブジェ コマンド) コマンド)	そのデータの排習中に学生同タの提出点数を 週ごとの到達 AutoCAD操作 入力方方的ななる。 基本のけらいなる。 基本のはなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではなる。オーラではない。オーラではない。オーラではない。オーラではない。オーラではない。オーラではない。オーラではない。オーラではない。オーラでは、オーラではない。オーラでは、オー	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 国標 のための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解する。 ジェクト編集のためのコマンドを理解する。 ブジェクト編集のためのコマンドを理解する。			
授業の原 □ アクテ 授業計画	- イブラーコ	Range Ra	である。また、講義後では、また、講義後ではでのでは、 はtoCADの操作とは、 一夕を渡した者と受けた者と受けて、 □ ICT 利用 一段業内容では、 ではて、一切では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	は演習時間を設け 無関係なパソコンの は財取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの作図(作成)	て演習を実施し、 注	そのデータの 習中に学生同教 習中に学生同教 週ごとの到達 AutoCAD操作 基る。 基本のけかなる。 基本のけなる。オブ 基る。 基本のはなるななる。オブ が、ブラックでは、カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 国標 のための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解で ジェクト編集のためのコマンドを理解で ブジェクト編集のためのコマンドを理解で ブジェクト編集のためのコマンドを身に エクト作成のためのコマンドを理解する。			
授業の原 □ アクテ 授業計画	- イブラーコ	Range Ra	である。また、講義後では、表示にはでは、 にする。。 はtoCADの操作と類である。 はtoCADの操作と類である。 □ ICT 利用 「整本のである。 ではている。 ではている。 ではないるのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	は演習時間を設け 無関係なパソコンの にけ取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成: びデータ提出 クトの作図(作成: びデータ提出 クトの作図(作成: びデータ提出 クトの編集(修正: グデータ提出 グデータ提出	て演習を実施し、 注	そのデータの指 習りでは 関の では では では では では では では では では では	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 国標 のための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解する。 ジェクト編集のためのコマンドを理解する。 ブジェクト編集のためのコマンドを理解する。 エクト作成のためのコマンドを理解する。 エクト作成のためのコマンドを理解する。			
授業の原 □ アクテ 授業計画	- イブラー <u>-</u> - 1stQ	Range Ra	である。また、講義後では、表示では、 にする。。 はtoCADの操作と類である。 はtoCADの操作と類である。 はででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	は演習時間を設け 無関係なパソコンの にけ取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成。 びデータ提出 クトの作図(作成。 びデータ提出 クトの作図(作成。 びデータ提出 クトの作図(作成。 びデータ提出 クトの作図(作成。 びデータ提出 グドータ提出	で演習を実施し、	そのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 回 実務経験のある教員による授 のための基本的インタフェースとデー 解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解す ジェクト編集のためのコマンドを理解する こクト作成のための基本コマンドを身に こクト作成のための基本コマンドを身に こクト作成のためのコマンドを理解する こクト編集のためのコマンドを理解する こクト編集のためのコマンドを理解する こクト編集のためのコマンドを理解する こクト編集のためのコマンドを理解する			
□ アクテ	- イブラーコ	Race Race	である。また、講義後では、表示では、 にする。。 はtoCADの操作と類である。 はtoCADの操作と類である。 はででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	は演習時間を設け 無関係なパソコンの には取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの編集(修正) びデータ提出 クトの編集(修正) びデータまは グークをは びデータをは カトの編集(修正) びデータをは カトの編集(修正) びデータをは カトの編集(修正) びデータをは カトの編集(修正) びデータをは カトの編集(修正)	で演習を実施し、 で演習を実施し、 で演習を実施し、 で演習を実施し、 では では できる。 演とも該当演出データ できるよびオブジェースンド) コマンド) コマンド) コマンド) プロック で提出	その 中児	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 回 実務経験のある教員による授 のための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解する。 ジェクト編集のためのコマンドを理解する。 エクト作成のための基本コマンドを身に エクト作成のための基本コマンドを理解する。 エクト作成のためのコマンドを理解する。 エクト編集のためのコマンドを理解する。 エクト編集のためのコマンドを理解する。 エクト編集のためのコマンドを理解する。 エクト編集のためのコマンドを理解する。 エクト編集のためのコマンドを理解する。			
授業の原 □ アクテ 授業計画	- イブラー <u>-</u> - 1stQ	Range Ra	でである。 はtoCADの操作と類である。 はtoCADの操作と類である。 はtoCADの操作と類である。 はtoCADの操作と類である。 はtoCADの操作と類である。 はtoCAD基本動作、対策を表しては、選本1」オブジェ 「基本1」オブジェ 「基本2」オブジェ 「基本2」オブジェ 「発展1」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展2」オブジェ 「発展3」オブジェ 「発展3」オブジェ 「発展3」オブジェ 「発展4」オブジェ 「発展5」オブジェ 「発展5」オブジェ 「発展6」オブジェ 「発展7)の整理の オブジェクト整理の オブジェクト整理の オブジェクトを理の オブジェクトを理の オブジェクトを理の オブジェクトを理の オブジェクトを理の	は演習時間を設け 無関係なパソコンの には取った者の両名 ・ 座標系、補助設定 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの作図(作成) びデータ提出 クトの編集(修正) びデータ提出 クトの編集(修正) びデータまは グークをは びデータをは カトの編集(修正) びデータをは カトの編集(修正) びデータをは カトの編集(修正) びデータをは カトの編集(修正) びデータをは カトの編集(修正)	で演習を実施し、 で演習を実施し、 で演習を実施し、 で演習を実施し、 ではまずる. 演とも該当演出データ 遠隔授業対応 はなみ ブジェーマンド) コマンド) コマンド) ブロック 提出	そ	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 司標 のための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解で ジェクト編集のためのコマンドを理解で ブジェクト編集のためのコマンドを理解で エクト作成のための基本コマンドを身に エクト作成のための基本コマンドを身に エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを現解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを現解する エクト編集のためのコマンドを現まる エクト編集のためのコマンドを現まる エクト編集のための国性変更コマンドを現 の整理するための属性変更コマンドを現 の整理するための属性変更コマンドを見			
授業の原 □ アクテ 授業計画	- イブラー <u>-</u> - 1stQ	Range Ra	は 表 の は で は で が は か が は か が は か が は か が は か が は か が は か が が か が か	は演習時間を設け 無関係なパシコンの には取った者の両名 のでである のでである のででの編集(修正) クトの作図(作成) クトの作図(作成) グデータ提出 クトの作図(作成) グデータ提出 クトの編集(修正) グデータ提出 クトの編集(修正) グデータ提出 クトの編集(修正) がデータはがデータ提出 の演習およびデータ提	で演習を実施し、 で演習を実施し、 で演習を実施し、 で演習を実施し、 ではまずる. 演とも該当演出データ 遠隔授業対応 はなみ ブジェーマンド) コマンド) コマンド) ブロック 提出	その で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 目標 のための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解。 ジェクト作成のためのコマンドを理解。 ブジェクト編集のためのコマンドを理解する エクト作成のための基本コマンドを身に エクト作成のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを現解する エクト編集のためのコマンドを現解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを現解する エクト編集のためのコマンドを見につい の整理するための属性変更コマンドを見 のを のを このためのコマンドを見している このためのコマンドとインタフェースを見している このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためでは、コートに対している このに対している こ			
授業の原 □ アクテ 授業計画	- イブラー <u>-</u> - 1stQ	Range Ra	はる。また、講義後に対してADの操作と無いいてADの操作と無いのにADの操作と知识を表した。 ICT 利用 「と、要性が多なストリークを選択 「基本1」オブジェークを選択 「基本1」オブジェークを表した。 「基本2」オブジェークを表して、「基本2」演習おより、「基本2」演習おより、「発展1」、オブジェークを表して、「発展2」、オブジェークが表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、	は演習時間を設け 無関係なパシコンの には取った者の両名 のでである のでである のででの編集(修正) クトの作図(作成) クトの作図(作成) グデータ提出 クトの作図(作成) グデータ提出 クトの編集(修正) グデータ提出 クトの編集(修正) グデータ提出 クトの編集(修正) がデータはがデータ提出 の演習およびデータ提	で演習を実施し、 で演習を実施し、 で演習を実施し、 で演習を実施し、 ではまずる. 演とも該当演出データ 遠隔授業対応 はなみ ブジェーマンド) コマンド) コマンド) ブロック 提出	そ	出通して当該講義内容の習得を確認す 上のデータのやり取り行為が摘発される 付与しない。 ② 実務経験のある教員による授 目標 のための基本的インタフェースとデー解する。 ジェクト作成のためのコマンドを理解。 ジェクト作成のためのコマンドを理解。 ブジェクト編集のためのコマンドを理解する エクト作成のための基本コマンドを身に エクト作成のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを現解する エクト編集のためのコマンドを現解する エクト編集のためのコマンドを理解する エクト編集のためのコマンドを現解する エクト編集のためのコマンドを見につい の整理するための属性変更コマンドを見 のを のを このためのコマンドを見している このためのコマンドとインタフェースを見している このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためのコマンドとインタフェースを見いている このためでは、コートに対している このに対している こ			

モデルコス	プカリキュ	ラムの学習	内容と到達	 目標									
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	レ授業週						
専門的能力			; 製図 -	線と文字の種類を説明できる。				3	前15				
				平面図形と投影図の描き方について、説明できる。				3	前3				
	分野別の専 門工学			CADソフトウェアの機能を説明できる。				3	前2				
		建設系分野		図形要素の作成と修正について、説明できる。				3	前3,前4,前 5,前6,前 7,前8,前 9,前10				
				画層の管理を説明できる。				3	前11,前12				
				図の配置、尺度、表題欄、寸法と寸法線の規約について、説明できる。				3	前3				
				与えられた条件を基に設計計算ができる。				3					
				設計した物をCADソフトで描くことができる。				3	前13,前14				
		建築系分野	設計・製図	ソフトウェアを用い	1、各種建築図面を	作成できる。		3	前14				
評価割合													
	試験	至	表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合	計				
総合評価割合	î 60	0		0	0	0	40	10	00				
基礎的能力	30	0		0	0	0	40	70)				
専門的能力	30	0		0	0	0	0	30)				
分野横断的能	(力 0	О		0	0	0	0	0					